

1年生対象 グローバル教育報告会

2023年5月17日(水)の6限に1年生を対象として「グローバル教育報告会」を行いました。当日は季節外れの猛暑となったため、1年2組から配信されたものを2組以外の6クラスの生徒達は各教室のプロジェクターを通して視聴しました。



国際交流や海外留学の意義



Youth Leader Program 活動報告

前橋高校の国際化事業について

探究部 グローバル教育係 鍵田

国際交流や海外留学をすることの意義について、「新しい世界を知ること、自分自身もより高い目標に挑もうという意欲がわく。実際に短い期間でも大きな刺激を受けて、YouTuberとして大成功したり、研究者として活躍したりしている例がある」と今年度のグローバル教育係である鍵田(英語科・3年1組副担任)が説明しました。本校の企画であるOxbridge研修や、群馬県が後援しているHLABなど、具体的なプログラムを紹介して生徒の積極的な参加を促しました。

Youth Leader Program 2023 活動報告

3年 松浦 寛至・勇崎 春寿

3月8日～11日の4日間にわたって、共愛学園前橋国際大学にて6校(前橋・前女・高崎・高女・太田・太女)合同のプログラムとして行われました。本校から参加した2名が活動報告を行いました。英語を第二外国語として使用している留学生たちとの対話を通して、コミュニケーションを円滑に進めるためのコツを学ぶことができ、まさに「グローバルなネットワークを構築するための基礎力」を育む場であったようです。「実践的な英語力に課題を感じていたが、このプログラムを通して「間違いを恐れず、まず相手に自分の意思や考えを伝えようとする」との大切さを学んだ」と報告していました。

令和4年度 明石塾 活動報告

2年 狩野 竜佑・澤邊 洋介・阿部 晃己

昨年度に参加した3名が活動報告を行いました。年間約20日間にわたる研修のなかで群馬県立女子大・外国語研究所の研究員による講義を受けたり、県内の様々な高校から参加した塾生と様々な活動に取り組んだりする中で、多様な価値観に触れ、国際的な視野を持つことができたようです。特に、明石康さんの講義を受けたエピソードを紹介した際や、今年度は希望者対象の海外研修(シンガポール方面)が復活する、と告知した際には、発表を聞く生徒達の目がひとときわ輝いていました。

今回の報告会では、「質問力」を高めるためのワークシートを活用しました。

- ・「Youth Leader Program」では自分の意見を共有することが大切とあったが、具体的にどんな話し合いをするのか。そしてそれがどんな力につながるのか
- ・(明石塾について)大学の講義は高校と違って、発言をさせることが少ないですか。大学側はグローバル人材育成のために特に力を入れていると思わせるようなことを行っていましたか。

といった鋭い質問がワークシートに記入されていたため、それぞれの生徒が「質問力」を高められたと感じられます。